

Cisco CallManager : ダイヤルイン (DID) について

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[Cisco CallManager 環境での DID の実装](#)

[DID がサポートされたソリューション](#)

[FXO 環境における DID の代替 自動応答のオプション](#)

[トランスレーション パターンの使用](#)

[関連情報](#)

概要

Direct Inward Dialing (DID; ダイヤルイン) は、電話会社が提供するサービスで、自動アテンダントを使用せずに発信者が PBX の内線に直接ダイヤルできるようにするものです。このドキュメントでは、Cisco CallManager ソリューションを実装する場合にサポートされるさまざまな DID オプションを取り上げています。また、このドキュメントでは、DID をネイティブではサポートしていない Cisco の音声カードを使用するお客様に、自動アテンダント ソリューションによる適用可能な回避策も提供しています。

前提条件

要件

このドキュメントの読者は次のトピックについて理解する必要があります。

- [ダイヤルイン方式 \(DID \) 音声インターフェイス カードについて](#)
- [Cisco 2600 および 3600 シリーズ ルータのアナログ DID](#)
- [Cisco IOS 音声デジタル \(T1/E1 \) を装備したインターフェイスにおけるダイヤルイン方式 \(DID \) について](#)

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。こ

のドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。 ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

[Cisco CallManager 環境での DID の実装](#)

[DID がサポートされたソリューション](#)

Cisco CallManager では、次の 3 種類の回線上で DID をサポートしています。

- **アナログ VIC-DID** (2 ポートまたは 4 ポートのハードウェア設定) : このカードの設定およびダイヤル制約事項については、『[ダイヤルイン方式 \(DID \) 音声インターフェイスカードについて](#)』を参照してください。 ゲートウェイで H.323 シグナリングが使用される場合、Cisco CallManager の従来のバージョンと現在のバージョンのすべてにおいて、これらのカードだけがサポートされることに注意してください。
- **T1/E1 Channel Access Signaling (CAS)** : DID 設定情報については、『[IOS 音声デジタル \(T1/E1 \) を装備したインターフェイスにおけるダイヤルイン方式 \(DID \) について](#)』を参照してください。
- **T1/E1 PRI** : DID 設定情報については、『[IOS 音声デジタル \(T1/E1 \) を装備したインターフェイスにおけるダイヤルイン方式 \(DID \) について](#)』を参照してください。

次の点に注意してください。 VIC-Foreign eXchange Office (FXO) ポートの設計自体では、これらのポートによるインバウンドシグナリングを解釈する機能は提供されません。 ポートは単にオフフックの状態になるだけであり、ゲートウェイから取得されたダイヤルトーンか、内線、オペレータ、または自動アテンダントへのコールを自動的にルーティングするように設定された Private Line Auto Ringdown (PLAR) 接続のいずれかが提供されます。

[FXO 環境における DID の代替 自動応答のオプション](#)

FXO ポートだけが使用できる場合、電話会社からの「真の」DID サービスを利用することはできません。 これは、個人的な DID 番号を必要とする各ユーザには、非常にコスト高の専用アナログ電話線が必要であることを意味します。

内部ユーザが DID 機能を制限付きで使用できる 3 つの代替ソリューションがあり、その場合、インバウンドの Public Switched Telephone Network (PSTN; 公衆電話交換網) コールは (Cisco Unity、Cisco CallManager、あるいは一部の IOS ゲートウェイ内の) 自動アテンダントによって処理されます。 発信者には、コールを直接内部ユーザの電話機にルーティングする内線を入力するか、またはオペレータなどのデフォルト ロケーションヘルパーティングするオプションが提供されます。

次の 3 つのドキュメントでは、「真の」DID に対するこの代替ソリューションを提供するための具体的な構成ガイドが提供されています。

- [IOS ゲートウェイから Cisco Unity AutoAttendant にコールをルーティングする方法](#)
- [CallManager サーバ上での Cisco 4 ポート IP AutoAttendant アプリケーションの設定](#)
- [AVVID の基本的な DID 機能を提供する自動音声応答 \(IVR \) の使用](#)

[トランスレーション パターンの使用](#)

Cisco CallManager のトランスレーション パターンは、DID 番号を内線番号にマッピングするために使用できます。

この設定例では、トランスレーション パターンが作成され、10 桁の DID 番号が 4 桁の内部 DN にマッピングされています。DID 番号の範囲は 408-555-1000 ~ 408-555-1999 であり、対応する内線番号の範囲は 1000 ~ 1999 です。

DID 番号を内線番号にマッピングするには、次の手順を実行します。

1. Cisco CallManager Administration ページへ移動します。メニューから、**Route Plan、Translation Pattern.** の順に選択します。
2. **Add a New Translation Pattern** をクリックします。
3. 着信の DID 番号パターンを **Translation Pattern** に入力します。たとえば、*4085551xxx* と入力します。次に、[Partition] と [Calling Search Space] に適切な値を選択します。パーティションとコーリング サーチ スペース (CSS) の詳細については、『[Cisco CallManager でのパーティションとコーリング サーチ スペースの説明と使用](#)』を参照してください。
4. [Provide Outside Dial Tone] チェックボックスのチェックを外します。
5. **Called Party Transformations** セクションの下で、**Called Party Transform Mask** に内線番号パターンを入力します。この例では、*1xxx* です。
6. **Insert** ボタンをクリックします。

これで、DID 番号 408-555-1000 ~ 408-555-1999 へのコールが内部 DN (1000 ~ 1999 の範囲) へマッピングされています。

注: 新規の DID 番号を既存のシステムへ追加する必要がある場合、Cisco CallManager サーバ内に新しいトランスレーション パターンを作成する必要があります。

注: また、CallManager によって DID のすべての桁数が受け取られる場合には、完全な DID 番号を IP Phone 上の内線として割り当てることもできます。H.323 ゲートウェイで桁数を削除し、終わりの 4 桁だけを送信する場合、上述の方式は使用できません。

[関連情報](#)

- [ダイヤルイン方式 \(DID \) 音声インターフェイスカードについて](#)
- [Cisco 2600 および 3600 シリーズ ルータのアナログ DID](#)
- [Cisco IOS 音声デジタル \(T1/E1 \) を装備したインターフェイスにおけるダイヤルイン方式 \(DID \) について](#)
- [IOS ゲートウェイから Cisco Unity AutoAttendant にコールをルーティングする方法](#)
- [CallManager サーバ上での Cisco 4 ポート IP AutoAttendant アプリケーションの設定](#)
- [AVVID の基本的な DID 機能を提供する音声自動応答 \(IVR \) の使用](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)